

☆ 高校2年生の最近の活動を紹介します ☆

洗足祭実行委員会

高校2年生を中心とする洗足祭実行委員会は、9月12日、13日の洗足祭に向け、昨年の洗足祭終了後から準備を進めてきました。現在は、各学年・各クラスの企画が決まり、企画の実行に向けて奮闘しているところです。ここで、洗足祭実行委員長と各部門長の挨拶と意気込みを紹介します。

実行委員長 S.T.さん

今年度文化祭実行委員長のSTです。

皆さん、文化祭本番まであと3ヶ月ですね。各クラス、部活の文化祭準備は順調に進んでいますか？4月にはどうなるか予想もできなかったものが、だんだんと形として見えてきたのではないかと思います。

今年のテーマは「一祭合彩」です。一人一人、各クラス、各団体が様々な「彩」をもち、一つのまとまりをもった「祭り」を実現させることが出来ればと思っています。

文化祭実行委員は、部門ごとの仕事の他に、多くの新企画を計画しています。しかし、学校の校則の中で立地上の問題点など様々な壁をクリアする必要があり、現在一つでも多くの企画を実現できるように奮闘中です。

今年の文化祭は洗足生として活動できる最後の年です。文化祭実行委員、高2全員が“ICHIGAN”となって最高の文化祭を作り上げていきましょう！！

展示部門長 S.A.さん

今年度文化祭実行委員展示部門長を務めさせていただきます、SAです。

展示部門は1学期の間、主に各団体が提出した企画書のチェックを行ってきました。企画書の提出、お疲れ様でした。

洗足生活で5回しか経験できない洗足祭を、展示部門長として関わることができて、とても嬉しく思います。最後の文化祭を高2全員が楽しめるよう、精一杯サポートしていきたいです。

夏休みに入り、文化祭の準備を着々と進めることと思います。展示関係でわからないことがあったら、すぐに聞きに来てください☆ 私達がどこに賞をあげるのか迷うような、すばらしい展示を期待しています！！ この学年が3年連続で展示最優秀賞をとるのも、密かに期待しています(笑)

PS. F組はクレープを売ります。是非食べに来てください☆

公演部門長 R.K.さん

今年度、文化祭実行委員公演部門長を務めることになりました、RKです。

公演部門では、すべての公演団体が発表できるよう、公演団体のスケジュールを作成したりしています。

高校2年生になり、洗足祭に参加できるのは今年が最後です。みんなが一番楽しかったと思える洗足祭となるよう、一生懸命サポートします。

洗足祭は、普段あまり目にする事のない部の練習の成果を見ることのできる貴重な機会なので、色々な公演を見てみてください！

PS. E組のホットサンド食べに来てください。

P.P.P.部門長 Y.F.さん

今年度文化祭実行委員P.P.P.部門長のY.F.です。

よく皆さんに「P.P.P.って何の略？」と言われるのですが、パネル・ポスター・パンフレットの略です。

ポスターを応募して下さい、ありがとうございました。

P.P.P.部門は他の部門に比べ、存在感が薄いですが、洗足祭にいらっしゃる方全員が目にするパンフレットの作製やポスターなどに関わる重要な部門です。

皆さんが読み込みたくなるようなパンフレットを作れるよう頑張ります！ 楽しみにしていて下さい。

装飾部門長 E.H.さん

企画書提出や会計面接など、文化祭に向けての活動お疲れ様です。私たち装飾部門も夏休みの活動やデザインについての話し合いが本格化してきました。

他の部門に比べて皆さんと直接関わることの少ない装飾部門ですが、文化祭当日の校長室の窓や階段の壁、図書室前の窓ガラスなど、校内を華やかに装飾するのが私たちの仕事です。今年は「一祭合彩」というテーマのもと、一般のお客様も生徒の皆さんも、より一層文化祭を楽しんでもらえるような装飾をしたと思っています。また、あちこちに出没する「洗足花子」にもご注目ください！

せっかくの機会なので宣伝です。今年も昨年に引き続き、校内のスタンプラリーを実施します。昨年に比べて簡単な内容なので、忙しい高2の皆さんにも楽しんでいただけたと思います。今年の文化祭しか手に入れられない景品もあるので、ぜひ参加してください。皆さん楽しい文化祭にしましょう！

飲食部門長 M.H.さん

こんにちは。今年度文化祭飲食部門長を務めさせて頂くMHです。

今年も着々と飲食団体の企画を進めてきましたが、少しずつ実現に向けて磨き上げられてきて、今年もより飲食が盛り上がるのが期待できます！ 豚汁／ミネストローネ、ホットク、ホットサンド、クレープと、今年は前年と一風変わった品々を揃えていますので、生徒も飲食を満喫できると思います！ さらに今年度は、飲食スペースで東日本大震災で被災した大船渡についての展示をするのに加え、昨年大好評だった物産展のお菓子（カモメの卵など…）やお惣菜を多く取り扱いますので、ぜひ立ち寄ってみてください！

今年も飲食が文化祭を盛り上げていきましょう！

芸術鑑賞会 バレエ『 Coppélia 』

7月15日（水）に芸術鑑賞会が行われ、日比谷の日生劇場にてバレエ『Coppélia』を鑑賞しました。それに先立ち、13日に事前学習として、バレエの基礎知識や『Coppélia』のストーリーなどを学習しました。その甲斐もあって、当日は見どころを押さえて鑑賞することができ、存分に堪能できたようでした。

<感想>

私にとって初めてのバレエ鑑賞は、自分がこれまで持っていたバレエのイメージを大きく変える、驚きに満ちたものになりました。私はバレエというのは優雅で軽やかな踊りばかりだと思っていたのですが、実際は力強いものであったり、にぎやかさ、楽しさを象徴するようなものであったりと、様々な表情があり、予想を覆されました。また華やかな衣装の数々にもとても感動しました。事前学習ビデオにもありましたが、自分自身気になっていたこともあり、第一幕、第三幕では衣装に注目して見ていました。ヨーロッパの世界観に合うようなのかな、原色の黄色が目立つ部分には使われていなかったことや、鎧をイメージしたと思われる衣装の男女での色味の違いなど考えることはたくさんあり、見ていて飽きませんでした。またいろいろな素材が組み合わせあってあのような素晴らしい舞台を支え盛り上げる個性的なデザインを作り上げているのだろうと感じました。衣装、踊り、音楽など様々な要素に目を向けることで、舞台をより楽しめ、自分自身の視野も広がるのではないかと思います。

B組 N.Y.さん

幼稚園生の頃から小学5年生までバレエをやっていて、Coppéliaの曲で踊ったこともあったので今回の鑑賞会をとっても楽しみにしていました。実際、舞台を見ると、当時の舞台に立った時のワクワク感やお客様に拍手をいただいた時の快感などが思い出され、私ももう一度バレエをしたいなと思いました。

今までも何度かバレエを鑑賞したことがありますが、今回の席が一番舞台に近く、踊っている方の細かい手や足の動きが良く見えました。また、舞台上での台詞がない分、体で表現しているのもとても良く伝わってきました。初心者の人にもわかりやすいように大きくはっきりと表現して下さっているなど思いました。

バレエは繊細で、優雅で上品な踊りですが、その中に面白さもあるというのが今回の Coppélia で伝わってきたので、うれしかったです。

C組 RNさん